



SAJ 31 競第 881 号  
令和元年 6 月 24 日

加盟団体各位

公益財団法人 全日本スキー連盟  
競技本部長 皆川 賢太郎



2019/2020 海外 FIS 公認大会参加許可基準及び国際ライセンスについて（通知）

平素は本連盟事業に対し、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
標記について、下記のとおりご案内申し上げますので、所属団体、選手、関係組織等への周知方よろしくお願い申し上げます。

#### 記

次の条件を満たす選手に対し、海外 FIS 公認大会参加を許可し、国際ライセンスを発行する。

- 当該年度の SAJ 会員登録、SAJ および FIS 競技者登録を完了した者
- 競技種目別の許可基準（別紙参照）を満たす者
- 「2019/2020 海外 FIS 大会参加許可申請書」に必要事項を記入し、必要期日までに加盟団体経由で申請をした者
- 大会出場枠（クォータ）を超えた場合、次のエントリー優先順位に同意する者  
※「国際ライセンス取得＝出場枠（クォータ）の保証」ではない
  1. 2019/2020 シーズン SAJ 遠征派遣メンバー
  2. 2019/2020 シーズン SAJ 強化指定選手
  3. FIS/SAJ ポイントランキング順（当該大会の適用リストによる）

基本的な申請手続きは全競技共通となりますが、下記についてご確認の上、各加盟団体にて正確な事務処理の手続きをお願い致します。

- ◆ 競技毎に必要な記入事項が異なる事から、競技別に申請書が分かれています。
- ◆ 2019/2020 シーズンより、海外 FIS 公認大会参加許可申請書に国際ライセンスを付随させ許可書を発行する際に、一緒に発行します。よって、国際ライセンスについて、新たに申請していただく必要はありません。
- ◆ 申請書の提出は原則メールを使用している事から、エクセルデータのまま下記指定のメールアドレスまで送付して下さい。メールの発信元は加盟団体のご担当者さま（公印押印不要）からお願い致します。混乱を避ける理由から郵送しないで下さい。

申請書のエクセルデータ名は【競技】氏名（加盟団体県名）にして送付してください。例：【CC】全日本太郎（北海道）、【AL】全日本太郎（長野県）、【FS】全日本太郎（東京都）、【SB】全日本太郎（学連）

- ◆ 競技種目別の許可基準に記載の申請書の提出期限を過ぎた申請については受理しませんので、各加盟団体において対応をしてください。
- ◆ 記載内容の不備や未記入がある場合については、該当する申請書一式を受理しませんので、加盟団体において記載内容を十分精査の上、提出してください。
- ◆ 出場枠（クォータ）管理の観点から、申請が必要な大会カテゴリーにおける参加を希望する全海外 FIS 大会について、申請書を提出し許可を受ける必要があります。
- ◆ 当該年の FIS 競技者登録申請中の申請者（選手）については、FIS 競技者登録が完了し FIS 競技者番号が付与され次第、申請をしてください。

<アルペン競技に係わる特記事項>

- ※ 韓国、中国、ロシアで開催される FIS (FEC と連続して開催されるもの) および FEC 競技会の申請については別途通知を致しますので、本申請書での申請はしないでください。
- ※ 国際競技規則により、ダブルエントリー（一競技者が開催地の違う同日大会に複数のエントリーをすること）は認められていないことから、申請時には参加を希望する大会を精査の上、申請してください。
- ※ アルペン競技に関しては、南半球の試合後申請の手順についての変更がある予定です。

**※クラブ・学校・チームで取りまとめて申請願います。  
クラブ・学校・チーム→県連→SAJの流れで申請致します。**

**・メール件名：海外FIS公認大会参加許可申請・国際ライセンス発行希望  
・申請書提出先アドレス：**

**[kokusailicense@ski-nagano.org](mailto:kokusailicense@ski-nagano.org)**

**※3週間前まで必着厳守**

以上

同封書類：

- 2019/2020 競技種目別許可基準
- 2019/2020 海外 FIS 大会参加許可申請書（競技別）